

安全  
あらゆる方面で

**CareMat**

患者看護のための圧覚感知マット



## 応用

認知症や転倒と迷走しやすい患者を看護するのは介護従事者にとって莫大な課題です。それと同時に、介護必要な人々も生活の質と自立性を合理的な範囲内に保つため、移動の自由を制限されることはありません。

CareMatの圧覚感知マットはこれらの課題に重要な解決法を提供いたします。



**応用面** ■ 老人ホーム、養護施設、病院、クリニック、  
精神病棟、介護付き住宅と在宅介護。

**取り付け** ■ 既存のナースコール設備に簡単接続できます。  
■ 一般的に患者のベッドの傍か、ドアの前に。

**特徴** ■ 信頼性高いアラームセンサー  
■ モバイルアプリ  
■ 安全、滑りにくい表面  
■ 衛生的で、清浄しやすい素材  
■ 運びやすいハンドル付き  
■ 有線式と無線式の実用的ハウジング  
■ 頑丈で耐久性のある構造

**介護従事者の利点** ■ 迅速な援助による転倒回避  
■ 夜の定期巡回を減らす  
■ 以後の医療費を減らす

**住人や患者の利点** ■ 非制限的な移動の自由  
■ 保護システムの可視化による安心感が増す  
■ 生活の質向上

## 患者看護 施設での 日用

患者看護施設では、CareMatは住人の生活の質を保ち、介護従事者に貴重なサポートを提供する役目を大いに貢献されます。CareMatを患者ベッドの傍や部屋ドアの前に置くことで、無線か有線で既存のナースコール設備に接続できます。患者がマットに踏み込んだ瞬間、CareMatは介護人に知らせる信号をすぐさま送信します。患者の迷走や失見当識による転倒と危険のリスクが大幅に減らすことができます

1



老人性痴呆症の患者は落ち着きがなく失見当識でよく介護なしで起き上がろうとします。

2



CareMatはこの辺りに高信頼性の保護を提供します。患者がCareMatに踏み込んだ瞬間、既存のナースコール設備に信号を送ります。介護人が迅速に患者の援助を行うことができます。

3



早めの介入は患者の転倒リスクを減らせます。患者が監視なしで構内から離れることを予防されます。

4



CareMat—介護従事者と住人が信頼する援助グッズ。

## 技術データ

CareMatは患者ベッドの傍か部屋ドアの前に置く無線と有線バージョンがあります。ケーブルと信号発送器のバッテリーは簡易に取替できます。

- CareMat A** ■ 1100 x 700 x 9 mm, 8.2 kg
- CareMat B** ■ 700 x 400 x 9 mm, 3.2 kg
- CareMat C** ■ 1100 x 700 x 9 mm, 6.5 kg
- 材料** ■ ポリウレタン
- 表面** ■ アクティブグリップ構造
- 色** ■ Careイエロー、Careグレイ
- 接点出力** ■ 有線:NOまたはNC接点、レジスタ回路構成
- 無線:メーカー特定プロトコル
- 無線LAN:アセットタグによるネットワーク総合
- 接続** ■ 営業担当によってお客様のナースコールシステムに転換させていただきます。

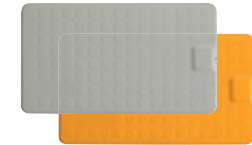
CareMat A 



CareMat C 



CareMat B 



## 信頼できるパートナー

スイスのベーリンゲンに本社を置き、BBC Bircher Smart Accessは世界屈指の感圧と非接触感知システムメーカーで様々な業界、公共交通機関と医療関係の人々、乗物やシステムにおける自動ドアと自動ゲートの安全運用を提供いたします。



### CareMatの営業担当

### CareMatのメーカー

BBC Bircher Smart Access  
Wiesengasse 20  
CH-8222 Beringen

Phone +41 52 687 11 11  
Fax +41 52 687 11 12  
www.caremat.ch  
info@bircher.com